

塗装するベストシーズンってあるのでしょうか。忙しい時期は避けた方がいいとか、夏と冬は避けた方がいいとか。

ただ、気象条件によっては、乾燥時間を考慮しながらの施工になるみたいです。

ここからは、一般的な外壁装のベストシーズンの話をさせていただきます。

まず、外壁装に適さない気候条件というのがあり、

塗料は「気温5℃以下、湿度85%以上」になると乾燥が遅れます。

つまり、湿度が高い雨の日や冬の寒い時期はあまりお勧めしません。

無理に塗装を行ってしまうと、雨水が混ざって仕上がりが悪くなってしまったり、

乾燥が不十分なままでの重ね塗りです後になる塗装が剥がれてしまうことがあります。

PGSホムさんが「考慮しながらの施工になる。」といっているのは、こういった問題が起こらないための配慮だと思います。

では、次は季節ごとのメリットとデメリットを簡単にまとめてみますので、参考にしてみてください。

メリット：気温、湿度に安定している。お得なキャンペーンなど幅しやすい。

デメリット：春雨前線^{春雨前線}で雨になる日^日少^少なくはない。また、繁盛期^{繁盛期}な^な緒^緒少^少く、調査や見積り^{調査や見積り}の予約^{予約}が^がりづ^{りづ}らくなる。

メリット：晴れの日が多いため、塗料が乾きやすく、作業効率がいい。

デメリット：塗装工事中は窓を開けられないので、エアコンが欠かせなくなる。また、外壁
どが高温となり作業に支障が出ることもある。

ト住宅ペイント-外壁装 3

■ 秋

メリット：気温、湿度共に安定しているため、春寒わらないほど依頼しやすい気候。

デメリット：前線台風により雨になる可能性^高く、作業^{中止}になることもある。

■ 冬 ■

メリット：乾燥しており、湿気が少ない冬は塗料が塗面に密着しやすく、塗膜不良がおきにくい。

デメリット：凍結、降雪の可能性ある。また、気温5℃以下になると塗料が乾燥しにくくなる。

一意的なソリューション ID: #1144

製作者: ミスティックA

最新: 2019-02-27 16:39